

2025年 74号 発行元 埼玉県議会自由民主党議員団 白土幸仁事務所【討議資料】

埼玉県 議会議員 白土 幸仁

自由民主党県議団 所属

県政 報告

本人

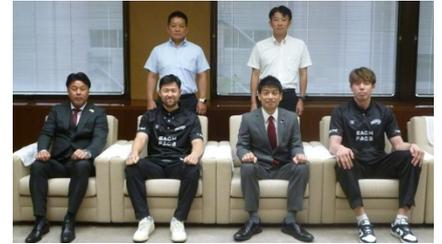
謹賀新年。信頼出来る政治に向けて、これからも地域の声に耳を傾ける！

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

議員提案条例においては、一昨年の大きな反省を活かし、条例制定の過程をゼロから見直した中で、「こども・若者基本条例」「拉致問題の早期解決に向けた条例」「県制度融資における求償権放棄についての条例」「スクラップヤード規制条例」「ノーマライゼーション条例の一部改正」の5つの条例を制定させて頂きました。今後とも、着実に政策を実行する事で、政治への信頼を取り戻せるよう、努力して参ります。議員提案条例については、時代の変化に即応した政策を推し進めます。

春日部市内においては、春日部駅高架事業について、野田線の高架化工事も開始され、地域の皆様のご協力により順調に推移しており、深く感謝申し上げます。今後は、県スーパーシティプロジェクトの一つである西口再開発事業との連携を密にしながら事業を推進して参ります。また、赤沼銚子口産業団地について、いよいよ造成工事を開始する段階が迫っており、地権者の皆様と密接に関わりながら、本格工事に向けて努力して参ります。今後とも、市内における県が関わるビックプロジェクトの推進について、関係諸団体との連携を密にしながら努力して参ります。

本年も、未来に繋げる挑戦の年と位置付け、地域の声にしっかりと耳を傾けつつ、邁進して参ります。皆様の叱咤激励とご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



▲県議会越谷アルファーズ後援会幹事長として、専用アリーナ建設に向け全力を尽くす。



▲丁寧な条例制定過程を担保すべく、有識者の皆様や執行部との協議を密にする。

県政なんでも課 白土課長の利用方法

- <業務内容> 一緒に政治を変えたい方。何でもどうぞ！
- ①県政を解かりやすく説明します。出前訪問も致します。
  - ②議会へ条例案や議会方針等の提出をお考えの方。

県政なんでも課の課長に、自ら勝手に就任しております白土幸仁です。

大盛況 24時間受付中

連絡先：090-9323-0330

E-mail:yukihito@xj8.so-net.ne.jp

マンガでわかる 『令和6年度 12月議会』について



埼玉県議会議員 白土幸仁 しらと ゆきひと

次ページへ続く

毎号の恒例になりましたマンガですが、もっと詳しくお知らせしたいのですが、濃い内容にすると分かり難くなるし、その間が難しいのですが、その時々注目のニュースを中心にお知らせして参ります。ぜひご意見下さい。



自民党県議団からの提案による、都道府県では全国初「拉致問題等の早期解決に向けた施策の推進に関する条例」と「中小企業制度融資に関する求償権の放棄に関する条例」が可決されました

他にはどのような議案がありますか？



はい。具体的には、春日部市内では、防災拠点校である春日部高校体育館への空調の導入です

早期の完成に向けてまずは設計をして参ります



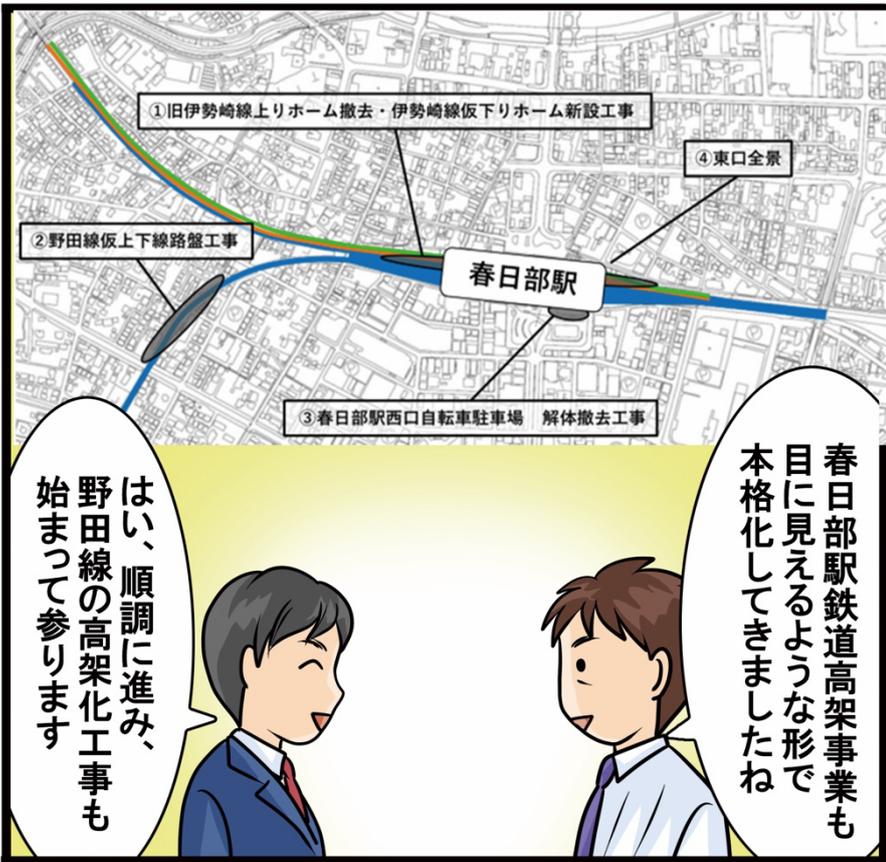
ここでは全てをお話しする事ができませんでしたが

今回ご紹介した事業以外もお知りになりたい方は

ぜひお気軽にここまでお問い合わせ下さい

出前県政報告会も開催します。

電話:090-9323-0330  
FAX:048-736-1568



はい、順調に進み、野田線の高架化工事も始まって参ります

春日部駅鉄道高架事業も目に見えるような形で本格化してきましたね

**議員提案にて『県制度融資に係る求償権放棄についての条例』が可決！**

**目的** 埼玉県信用保証協会が求償権を行使して回収金を取得した場合に生じる、県への回収納付金を受け取る権利の放棄に関する事項を定める事により、**事業再生や再チャレンジが出来る事**で、地域経済の振興に資することを目的とする。

知事が議会の議決を得る事無く、迅速に放棄が可能に！

知事は、保証協会から求償権放棄等の申出があった場合において、**事業再生又は再チャレンジ**等に基づくものであり、かつ、**地域経済の振興に資する**と認める時は、当該求償権に係る**回収納付金を受取る権利を放棄**する事が出来る。

▶ 求償権放棄を承認するにあたっては専門家からの意見を聴くものとする。

▶ 求償権放棄を承認した場合、議会に報告しなければならない。(社名などは秘匿)

## 議員提案にて『拉致問題等の早期解決に向けた施策の推進に関する条例』が可決！

都道府県では  
全国初の条例化！

### 条例制定の背景

令和5年12月より、多くの関係者の皆様からご意見を頂きました。感謝申し上げます。

日朝首脳会談から20年以上が経過したが、帰国を果たした拉致被害者は5人とどまり、いまだ拉致問題の解決には至って無く、埼玉県においても、政府が認定した拉致被害者1名を含む21人の安否がいまだに確認されておりません。拉致問題の被害者等とその家族の高齢化が進む中で、時間的制約があるこの問題は、ひとときもゆるがせにできない人道問題であり、一刻も早く解決されなければならないと考えます。そこで、北朝鮮による拉致被害者等の問題及び北朝鮮による拉致の可能性を排除できない事案に係る問題の早期解決に向けた施策の推進に関する条例を制定しようとするものです。

### 内容

基本理念：拉致問題を風化させないという決意の下、拉致問題の早期解決に資することを目的とする。

- ① 国と連携しつつ、県は、拉致問題に関する啓発活動を積極的に行う。
- ② 県民は拉致に関する情報を得た時は、速やかに警察本部や警察署に情報提供すること。
- ③ 北朝鮮人権侵害問題啓発週間において、その趣旨に相応しい事業を実施するものとする。
- ④ 県は、学校等の教育活動において、拉致問題の風化防止及び、理解増進の施策を講じるよう努める。
- ⑤ 知事は、県職員に対し、拉致問題に関する研修、その他の必要な処置を講ずるものとする。
- ⑥ 警察本部長は、警察職員に対し、拉致問題に関する研修、その他の必要な処置を講ずるものとする。

## 議員提案にて『埼玉県子ども・若者基本条例』が全会一致で可決！

1「子ども・若者が有する権利の保証」 2「社会全体で子育て・子育てを支える取り組みの推進」 3「子ども・若者等の意見徴収・意見反映の導入」 4「子育てに関する様々な分野の施策を総合的に推進」 5「保護者・養育者に対する施策の推進」以上、5つの柱を中心に、県全体で、子ども・若者を応援する機運を高めつつ、子ども・若者に優しい社会を確立するべく本条例を制定させて頂きました。

<多くの皆様からのご協力に、深く感謝申し上げます>

- ・児童福祉・教育・経済・労働分野など70以上の団体との意見交換
- ・パブリックコメントでは、62名の方から151のご意見・ご提案



## 『(仮)情報アクセシビリティの確保に関する条例』パブリックコメント募集中！

自民党県議団内プロジェクトチームにて、検討を重ね、本年1月下旬まで、以下の条例の骨子案について、自民党埼玉県連のホームページにて県民の皆様よりパブリックコメントを頂き、2月定例議会に議員提案として上程させて頂きます。

自民党埼玉県連支部連合会ホームページ <https://kengidan.jimin-saitama.net>

### 経緯

令和4年5月、共生社会の実現を目的とした『障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律』が制定。そこで本県においても、全ての県民が個性を尊重しつつ支え合う共生社会を実現する為、**障害者のみならず、広く県民誰もが、必要な情報を取得し、円滑なコミュニケーションを図る事ができる世の中の実現**が重要と考え、本条例の制定を目指す。

### 内容

- ① 障害者又は、高齢者で日常生活・社会生活において情報の取得に制限を受ける状態にある者を支援の対象にする。
- ② 社会全体で情報アクセシビリティの確保が推進されるよう、県民や事業者、県が果たすべき役割を規定する。

## 自民党県議団による『教育機関等におけるいじめ対策プロジェクトチーム』が発足！

教育機関等においての、いじめの認知件数は年々増加傾向にあり、実際に発生している事案は、その何倍もあると考えます。そして今、いじめの原理や、その対策においては、多くの研究の蓄積により、確かなエビデンスが得られている環境にあります。そこで、自民党県議団では、最新の研究成果を活かすとともに、今までの効果検証を参考にし、いじめを根絶する政策を推進する為、プロジェクトチームを発足いたしました。

▶その法人スタッフの代表、荻上チキ様にお越し頂いての講演会を開催。



# 米・果樹等に大きな被害をもたらしているカメムシ類の防除対策に全力！

昨夏の猛暑でカメムシ類が大量発生 ▶ 県東部で前年の約8倍確認される。

**稲作** ▶ 高温被害も重なり、一反で一俵も収穫出来ない農家もあるなど、特に飼料米・米粉用米の収穫に大きな被害が発生。

**果樹** ▶ 商品にならない品物が多く発生し、令和4年の雹被害から立ち直りつつある果樹栽培に大きな打撃。

課題を整理し提言

緊急視察  
松伏町・吉川市地内を



被害の大きかった、松伏町・吉川市地内を、県農林部長と共に、吉川市の生産者の皆様から現状をご教授頂く。



松伏町役場にて、鈴木町長の同席のもと、大規模農家の皆様との意見交換。

YAN南彩春日部本店にて、関東農政局をお迎えし、地域の生産者の皆様と意見交換。



関東農政局より各種補助や減免制度のご説明を頂く。

果樹生産者の皆様からも意見を伺う。



## 自民党県議団より執行部へ緊急要望を実施！実現に向けて全力を尽くす。

- 1、カメムシ類等の防除については、**広域・集団防除が効果的**であり、実施可能な地域では来年度の実施に向けて検討すること。
- 2、**カメムシ類等を越冬させない**為、農閑期における対策を実施すること。
- 3、カメムシ類等が、農地以外にも生息しており、特に河川や公園の除草による飛来の報告があるため、**除草時期に関しては、国・市町村・他県など関係各者との連携**を図ること。
- 4、今回の被害は、災害と捉え、農薬による防除や、**果樹用の防虫ネットに対して、各戸への補助**を検討すること。
- 5、大きな被害により、来年の作付けや栽培に向けて、影響が出ている**農家への融資制度**の創設を検討すること。
- 6、飼料用米、米粉用米の供出について大きな影響が出ており、収量低下による減免制度の活用が見込まれるので、**提出書類の簡素化など、県が書類提出への支援**を行うこと。
- 7、カメムシ類等の発生源等の**生態研究**をすすめること。
- 8、**高温に強い品種開発**を加速させること。



## 白土幸仁 プロフィール

- 1973年サラリーマンの父と幼稚園先生の母より誕生
- 武里小学校・武里中学校・県立庄和高校(10期生)・帝京大学文学部史学科考古学専攻卒業・日本大学大学院法学研究科政治学専攻 博士前期課程修了 政治学修士
- 日本ビューホテル株式会社入社 サラリーマン生活5年
- 大前研一氏主宰の政策学校「一新塾」(第10期生)で学ぶ
- 2003年4月 春日部市議会議員選挙に初当選、その後3期連続当選、建設常任委員会委員長、監査委員に就任
- 2011年4月 埼玉県議会議員に初当選 現在4期目 自民党県議団 政務調査会長、文教委員会委員、危機管理・大規模災害対策特別委員会委員、自民党埼玉県連・前青年局長、東埼玉道路推進議連幹事長代理、春日部駅鉄道高架議連事務局長、アニメコンテンツ活用推進議連幹事長、県議会鉄人部事務局長、越谷アルファーズ後援会幹事長等に就任し現在活動中
- 市内外活動も積極的におこなっています。春日部市サッカー協会顧問、商工会議所青年部OB会、春日部青年会議所OB会



- **好きな事** 耳かき、土手で昼寝、みんなでわいわいビール
- **家族** 妻・娘・息子
- **趣味** 博物館・史跡巡り、トリアスロン、卓球、波乗り(ロング)
- **特技** けん玉4級、水泳、バク宙
- **資格** 実用タイ語検定5級、情報処理技術者、1級小型船舶免許、手相リーディング資格所持
- **夢** 日本に元気と誇りを！

ご意見  
ご感想募集

本人直通：090-9323-0330 Eメール：yukihito@xj8.so-net.ne.jp  
 【春日部中央事務所 平日10:00~16:00】TEL:048-739-7223 FAX:048-739-7224  
 春日部市中央1-59-4恵ビル101(内谷陸橋通り 藍屋さんの隣)  
 【武里事務所】春日部市備後西3-4-13 TEL:048-795-7140 FAX:048-736-1568